

令和6年度 投資事業評価調書（新規）

部課室名	農林水産部 農地整備課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	農地整備課長 谷垣和彦 (基盤整備班主幹 戸田久雄)	内線	4003 (4041)													
事業種目	事業名	事業区間	総事業費	内用地補償費	着手予定年度	完了予定年度												
ほ場整備	かしのう地区 賀集地区 農地整備事業	南あわじ市 賀集	17.7億円	—	令和7 (2025)年度	令和15 (2033)年度												
事業目的			事業内容															
<p>本地区は南あわじ市西部の平地農業地域に位置し、主に水稲とレタス、タマネギを組み合わせた多毛作体系による高度な土地利用で高い農業収益を上げているが、農地は狭小・不整形で道水路が整備されておらず、非効率で不安定な農業経営となっているため、区画整理を実施し、農業経営を安定化させ、将来にわたり農業の継続を図るとともに、担い手を育成して、農業経営の一層の向上を図ります。</p>			<ul style="list-style-type: none"> <li>区画整理 22.2ha</li> <li>事業主体 兵庫県</li> <li>[ 負担割合 国：62.5%、県：27.5%、市：10.0%、地元：0.0% ]</li> </ul>															
評価視点	評価結果の説明																	
(1) 必要性	<p>本地区では、温暖な気候のもと、個別農家が水稲と野菜を組み合わせた多毛作体系により収益を挙げるものの、高い農地稼働率やコンクリート畦畔などの個人投資、寡雨に由来する複雑な水利権等を背景として、基盤整備が遅れ農地は狭小・不整形で道水路が未整備のため、中型機械の導入ができず用水管理にも多大な労力が掛かって非効率な営農を余儀なくされ、意欲ある農家への農地集積が進まず、農業の継続に懸念がある。</p> <p>このため、区画を整形・拡大し道水路を整備するとともに暗渠排水工を施工することにより、田畑輪換営農体系に対応した汎用耕地として輪換作業体系を確立し、中型機械の導入により農地の集団化を促進するとともに収益性の高い作物の作付けを拡大し、農業経営の安定・拡大を図ることにより、担い手を育成し将来に渡って農業の継続を図る。</p> <table border="1" data-bbox="550 1243 1460 1657"> <thead> <tr> <th></th> <th>現 状</th> <th>計 画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ほ場条件</td> <td>区画：平均 6a (水田・畑) 用排水路：コンクリート 道路：2.0~2.5m, コンクリート</td> <td>区画：標準 20a (輪換田) 用水路：パイプライン 排水路：コンクリート 道路：5.3m, アスファルト</td> </tr> <tr> <td>経営体</td> <td>認定農業者：5名 集積率23.8% 主業農家(認定除く)：17名 準主業農家：7名 副業農家：34名</td> <td>認定農業者：26名 集積率94.1% 準主業農家(認定除く)：1名 副業農家：11名</td> </tr> <tr> <td>農業生産 (主なもの)</td> <td>水稲：21.9ha、WCS：0.5ha タマネギ：10.0ha、レタス：3.0ha ハクサイ：0.5ha、キャベツ：0.5ha</td> <td>水稲：20.5ha、WCS：0.7ha タマネギ：15.0ha、レタス：4.0ha ハクサイ：0.7ha、キャベツ：0.7ha</td> </tr> </tbody> </table>							現 状	計 画	ほ場条件	区画：平均 6a (水田・畑) 用排水路：コンクリート 道路：2.0~2.5m, コンクリート	区画：標準 20a (輪換田) 用水路：パイプライン 排水路：コンクリート 道路：5.3m, アスファルト	経営体	認定農業者：5名 集積率23.8% 主業農家(認定除く)：17名 準主業農家：7名 副業農家：34名	認定農業者：26名 集積率94.1% 準主業農家(認定除く)：1名 副業農家：11名	農業生産 (主なもの)	水稲：21.9ha、WCS：0.5ha タマネギ：10.0ha、レタス：3.0ha ハクサイ：0.5ha、キャベツ：0.5ha	水稲：20.5ha、WCS：0.7ha タマネギ：15.0ha、レタス：4.0ha ハクサイ：0.7ha、キャベツ：0.7ha
	現 状	計 画																
ほ場条件	区画：平均 6a (水田・畑) 用排水路：コンクリート 道路：2.0~2.5m, コンクリート	区画：標準 20a (輪換田) 用水路：パイプライン 排水路：コンクリート 道路：5.3m, アスファルト																
経営体	認定農業者：5名 集積率23.8% 主業農家(認定除く)：17名 準主業農家：7名 副業農家：34名	認定農業者：26名 集積率94.1% 準主業農家(認定除く)：1名 副業農家：11名																
農業生産 (主なもの)	水稲：21.9ha、WCS：0.5ha タマネギ：10.0ha、レタス：3.0ha ハクサイ：0.5ha、キャベツ：0.5ha	水稲：20.5ha、WCS：0.7ha タマネギ：15.0ha、レタス：4.0ha ハクサイ：0.7ha、キャベツ：0.7ha																
(2) 有効性・ 効率性 (執行環境 状況)	<p>【有効性】</p> <p>淡路地域で生産されるタマネギ・レタスは高い評価と安定した需要を得ており、JAや青果商を通して全国に出荷するほか、外食産業・加工業者等実需者への直接取引、美菜恋来屋（市直売施設）での直売など、様々な需要に対応するとともに高品質な農産物を供給してる。</p> <p>当地区において、引き続き農産物需要に対応し高品質で安価な農産物を安定して供給するとともに、一層のブランド力強化と農業経営の安定・向上を図るためには、ほ場整備が有効かつ必要不可欠である。</p>																	

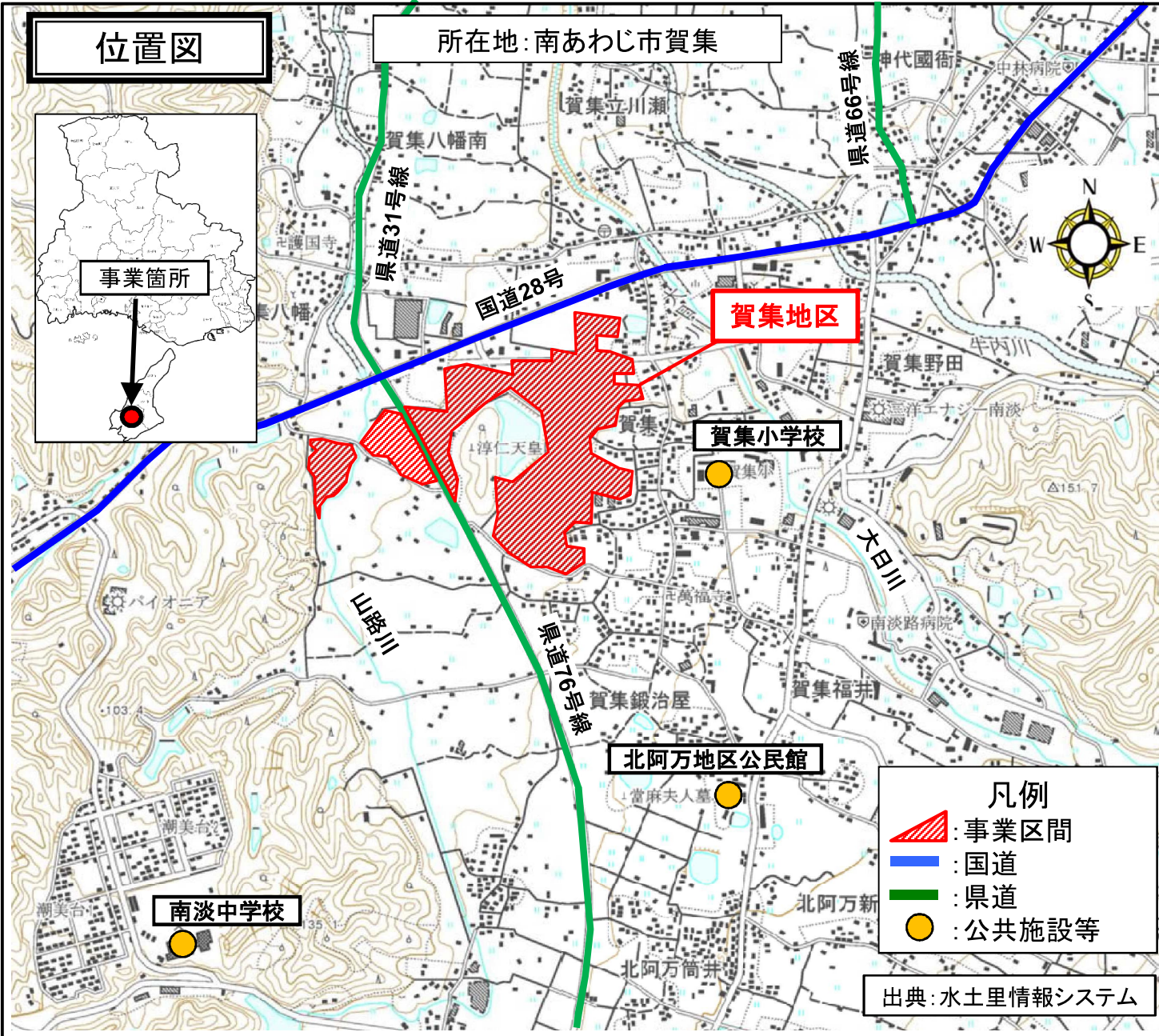
(2) 有効性・ 効率性 (執行環 境状況)	主な効果項目	年効果額	説明
	作物生産効果	16,972千円	作付面積の増(主なもの) タマネギ: 574.7t⇒862.1t(50.0%増) レタス: 71.1t⇒94.8t(33.3%増)
	営農経費節減効果	114,081千円	10a当りの作業時間 水稲: 76.0hr⇒20.2hr(73.4%減) タマネギ: 322.5hr⇒73.2hr(77.3%減)
	維持管理費節減効果	△374千円	用水ポンプの整備による維持管理費の増加
<p>【効率性】</p> <p>総費用総便益比 B/C=1.6 (2,274 百万円/1,412 百万円)</p> <p>(執行環境状況)</p> <p>事前の合意形成は出来ており、ほ場整備計画に即した地域計画を策定済 土地改良法の事業開始手続きに先立ち、区域内の全ての農地に農地中間管理権を設定予定</p>			
(3) 環境 適合性	<p>当地区は、地区全体に渡り個人投資によりコンクリート畦畔・水路が施工され、植生のある法面や土水路等はほとんど無いが、そのなかでも専門家による環境調査で確認された希少生物への配慮として、次の対策を講じる。</p> <p>① ヌマガエル・ニホンアマガエル・トノサマガエル 対象種が確認された地点の周辺で、大断面排水路(水路幅500mm以上)を設置する区間を対象として、カエルの脱出経路となるスロープ付柵を設置。</p> <p>② ミナミメダカ・シマヒレヨシノボリ 対象種が確認された地点の周辺で、排水路の一部区間を深みや隠れるスペースを配置した環境配慮水路として、対象種の生息環境を確保する。</p>		
(4) 優先性	<p>当地域における各農家の営農意欲は旺盛で、多くの農家が営農の継続を希望しているが、ほ場が未整備のため農業経営の拡大・安定が図られず、農業の継続に大きな懸念があった。</p> <p>そのため地域で話し合いを重ねた結果、このたび地域の農地を守り農業経営の安定・向上を図るとともに、道水路整備に伴う生活環境の改善にも不可欠な事業であるため、早期のほ場整備実施について、市へ強い要望が出された。</p> <p>併せて、地域では将来の後継者による「次世代担い手の会」が設立され、これまで2回の研修や話し合いを通じて、農業経営や農業機械の購入・共同利用、共同経営など、ほ場整備後を見据えた、地域にあった農業経営を実践していく準備を進めており、今年11月にも3回目の開催を予定している。</p> <p>本事業は、農道の拡幅、用水路の管路化及び自動給水システムの導入、排水路の一部管路化による農作業の効率化及び省力化が大きく期待され、担い手への農地集積と高収益作物の生産拡大が促進され将来にわたり農業の継続が可能となるほか、将来の担い手による勉強会も設置され、整備後の耕作意欲も大変高いことから、早急に取り組む必要がある。</p>		
【事後評価】 対象・対象外			

# 農地整備事業 かしゅう 賀集地区

## 位置図



所在地：南あわじ市賀集



賀集地区

賀集小学校

北阿万地区公民館

南淡中学校

- 凡例
- : 事業区間
  - : 国道
  - : 県道
  - : 公共施設等

出典：水土里情報システム

## 目的

本地区は、夏期は水稲、冬期はタマネギを作付けする農業の盛んな地域であるが、農地は狭小・不整形で道水路が整備されておらず、非効率で不安定な農業経営となっている。

このため、区画整理を実施し、農業経営の安定と向上を図ることにより、担い手を育成し将来にわたる農業の継続を図る。

## 事業概要

事業概要：区画整理 22.2 ha  
 所在地：兵庫県南あわじ市賀集  
 総事業費：17.7億円  
 事業期間：R7～R15  
 事業主体：県  
 費用便益比B/C：1.6

## 工程表

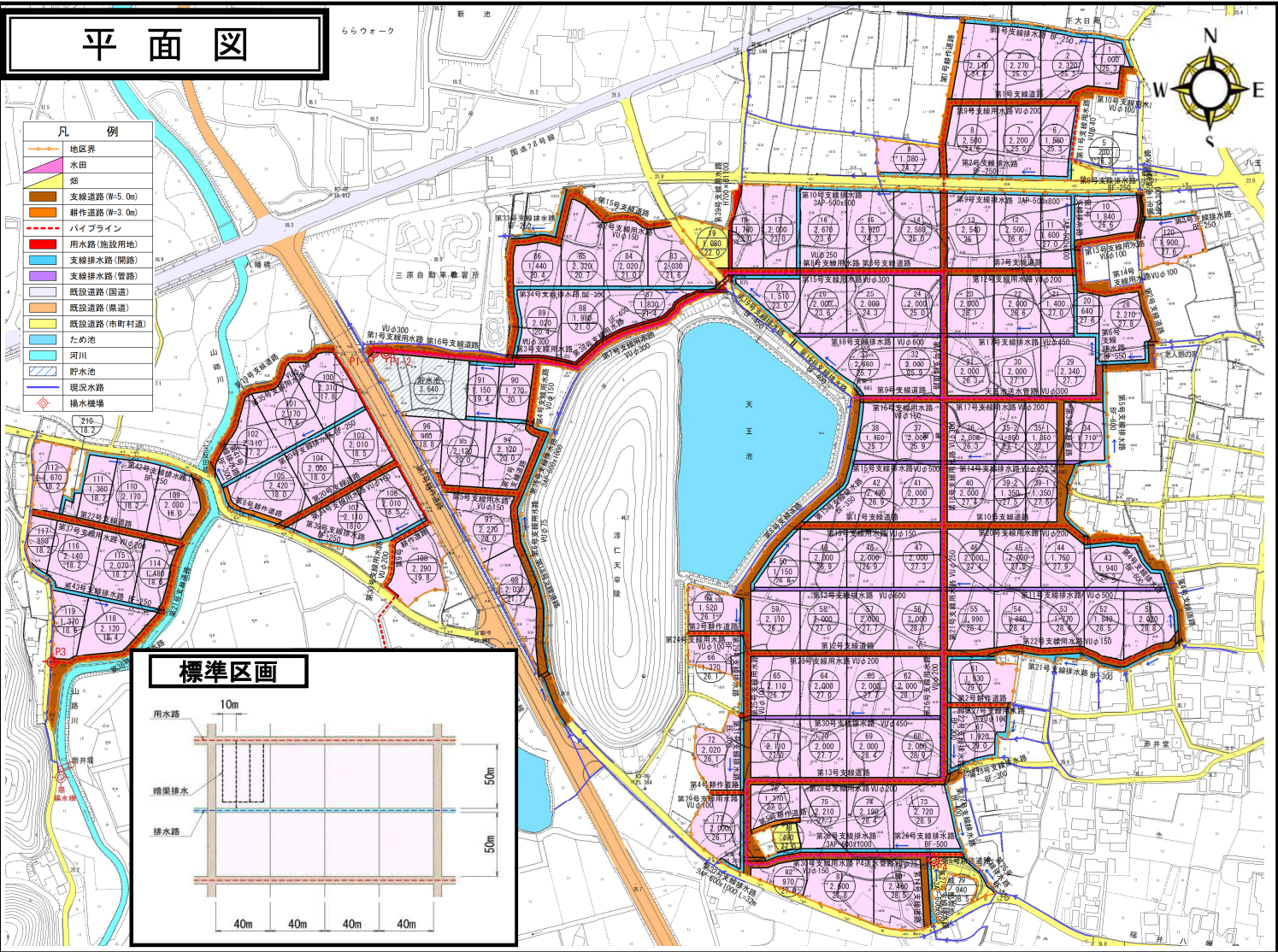
工種	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
実施計	■								
区画整理			■						
その他 (換地等)	■								



# 事業の必要性・優先性

本地区は、水稻と野菜を組み合わせた高い農地稼働率と、コンクリート畦畔などの個人投資、複雑な慣行水利権等のため、これまで基盤整備に踏み切れず、そのため中型機械の導入ができず、水路の維持管理にも多大な労力が掛かっており、将来の営農継続に懸念がある。今回、区画整理への取組について地元合意が形成されたため、田畑輪換営農体系に対応した汎用耕地として輪換作業体系を確立し、中型機械の導入により担い手への農地集積を促進するとともに収益性の高い作物を選択・拡大を可能とすることにより農業経営の拡大と安定を図り、将来に渡り農業の継続を図る。

## 平面図



## 現況写真

写真① 不整形なほ場



写真② 狭小な道路



## 事業の有効性・効率性

### (1) 費用対効果

#### ① 便益(B)の項目

評価の視点	効果項目(費用対効果の便益内容)
食料の安定供給の確保に関する効果	① 作物の生産増に関する効果 ほ場整備により農業機械導入が可能になることや用排水路改良による反収の増加に伴い、作付面積や収量が増加する効果
	② 営農経費の節減に関する効果 区画拡大及び道路・水路整備による農業機械の大型化や水管理の省力化に伴い、営農に係る経費が節減される効果
	③ 維持管理費の節減に関する効果 ほ場整備により農業用施設の維持管理に係る経費が節減される効果
農業の持続的発展に関する効果	④ 耕作放棄の防止に関する効果 ほ場整備による耕作条件の改善、労働環境の向上に伴い、耕作放棄の発生が抑制され、作物生産が維持される効果
その他の効果	⑤ 国産農産物の安定供給に関する効果 国産農産物が安定的に供給される安心感を国民が享受できる効果

# 事業の有効性・効率性

## ②費用便益比(B/C)算出根拠

事業	事業名	B(便益)		C(費用)			B/C
		便益額 (百万円)	代表的な効果	総費用	事業費	維持管理費	
				(百万円)	(百万円)	(百万円)	
ほ場整備	農地整備事業	① 作物生産効果	287	1,412	1,155	257	1.6
		② 営農経費節減効果	1,930				
		③ 維持管理費節減効果	△7				
		④ 耕作放棄防止効果	11				
		⑤ 国産農産物安定供給効果	53				
		計	2,274				



## (2) 費用対効果に含まれない効果

評価の視点	効果項目	該当する事業内容等	
多面的機能の発揮に関する効果	① 地下水涵養 水田が水田として利用され湛水されることで用水の一部が地下に浸透し、地下水の涵養を促進する効果	○	区画整理
	② 農地や農村における災害の抑制 区画整理に伴う用水路と排水路の分離、畦畔の強化、排水路の大断面化等に伴い、洪水の防止・軽減が図られ、農地・農産物・農村の災害被害を抑制する効果	○	区画整理
農村の持続的発展に関する効果	③ 農村の活性化 営農機械化体系の変化により営農労力が質・量ともに改善されることにより、若い営農者の定着が促進され、農村が持続・活性化する効果	○	区画整理
農村の振興に関する効果	④ 地域交通の利便性向上 区画整理に伴い農道網が整備され、通作や農産物出荷が改善されるほか、生活道路を兼ねる農道については、地域の利便性・安全性が向上する効果	○	区画整理

## (3) 地域からの要望状況等

要望状況等	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 地域で話し合いを重ねた結果、地域内の農業を続けるためにほ場整備が不可欠であるとして、市に対し早期の事業実施について強い要望が出された(事前同意率100%)。</li> <li>➤ 地域計画策定にかかる協議の場で、ほ場整備により農作業を効率化し、担い手へ農地集積を進めていくとする話し合いが行われた。</li> <li>➤ 地域の後継者が「次世代担い手の会」を組織して研修・話し合いを行い、機械の共同利用や共同経営など地域・各農家に適応した農業経営について検討をするなど、ほ場整備後を見据えた計画に取りかかっている。</li> </ul>
-------	---